

かわの通信

2000年4月10日

Vol. 30

発行 北川かわの会 〒189-0022 東村山市野口町 3-11-8
三島方 TEL-FAX 042-391-2365

E-mail smishima@mua.biglobe.ne.jp

URL <http://www2u.biglobe.ne.jp/~kapa>

河童も喜び
30号特別記念号

祝30号！ 全国の川仲間から応援の声とどく
東京湾へ！ かわばウオーク全開！ 甦れ日本の川



水ぬるむ季節。まばゆいばかりの
レンギョウの黄色に、見上げれば桜
一色の、ここ狭山丘陵の春です。
お陰さまでかわば通信30号記念
号をだすことができました。隔月刊
ですので、五年間かかったことにな
ります。急がず、のんびりと、楽し
くをモットーに活動をやってまい
りました。会員数も10名から始
まり、いつのまにやら200名近く
まで拡大。毎回、楽しく通信を読ま
せていただいていますという読者、
市民の皆さんの声が届きで続け
てくることができました。

今号は全国の川仲間から暖かい
エールをいただいております。現
在、焦点になっている徳島の吉野川
からは、市民サイドから姫野氏、建
設省からは大平氏からの原稿もあ
り、興味深々、すごいことになって
います。なぜか、御両名ともかわば
の会としては深い関係があり、吉野
川の平和的解決を心より望むもの
です。対立を超えて成熟した共生関
係をいかに作れるか、国、自治体、
市民のそれぞれの21世紀に向けた
課題だろうと思います。

かっぱウォーク！ いよいよ新河岸川に合流 次回5月27日 志木・高島平



川の変化を体験した化成小学校の子供たち

合流点近くでは、河川改修の実態を学ぶことができました。清瀬の下水処理場の排水口より下流は水量も増え、カヌーを浮かべることもできそうな水位でした（東京湾の魚もこの付近までは遡上してくるそうです）。

ゴール後、いろは親水公園で、参加者による交流会を行い、川原で摘んだヨモギでよもぎ団子を作って食べ、また熱燗で体を暖めながら、川遊びの楽しさを語り合う一方、流域ごとの問題や各地域の活動状況話し合う有意義なものとなりました。



志木市で柳瀬川は新河岸川へ合流 次はここからスタートします。

仲間の輪が広がった、かっぱウォークの第2回が開催されました。去る、3月11日、清瀬金山公園から志木市の新河岸川合流点までの柳瀬川沿いを歩きました。化成小の子供たち4名を含む総勢25名で、柳瀬川流域川づくり市民懇談会の田所、田中、真田氏、またエコシティ志木の毛利、福田氏、また案内いただきました。道中、多くの釣り人に会い、カワウ、ヒドリガモ、オナガガモ、ツバメなどの鳥を観察することができました。また金山公園調整池や新河岸川

アサヒタウンズ

東武東上線沿線 新河岸川沿い

東武東上線沿線 新河岸川沿い

東武東上線沿線 新河岸川沿い

当日はアサヒタウンズの鈴木記者が同行 一面に大きく取り上げられ問合せが相次ぐ

予告第3回かっぱウォーク

志木市いろは親水公園から新河岸川沿いに西高島平までの約8km
 ●日時/5月27日(土)10時〜15時
 ●集合/志木市役所前いろは親水公園に10時(東村山駅改札口8時50分)雨天順延 ●参加費2000円(保険料込み)弁当持参 ●問合せ/北川かっぱの会 Tel(042)391-2365

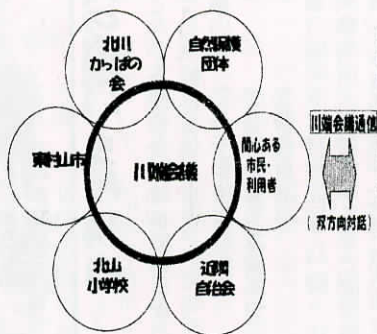
★子供の参加大歓迎。ウォークラリー「スタンプカード」を進呈します。東京湾まで歩いた人にはプレゼントも！

報告「北山公園親水施設整備に伴う調査報告書」を東村山市民提出!

かつばの会では、「北川復元プラン」で北山公園と北川の環境復元を提案しています。市役所でもこの提案に前向きで、今回かつばの会の考えを取りまとめ提案して欲しいと依頼を受けました。そこで、報告書を市に提出しました。

内容は、復元プランで描いた提案のうち北山公園周辺を中心に再構成したものです。また、事業化に向けた対話の場として「川端会議」の設置や、北川流域の環境を保全活用していくソフト施策についても新たに提案しています。

この内、「川端会議」は、より多くの人々と対話し、実現のための協働態勢を作っていくための仕掛けです。市役所とかつばの会の他、地元自治会、北山小学校、自然保護団体、関心のある市民に参加を呼びかけ、参加者が学習しながら知恵を出し合うことを想定しています。また、専門家に適宜アドバイスを受けることも位置づけました(下図参照)。



報告「柳瀬川フォーラム」の清瀬市民と行政の水循環保全のとりくみ

去る2月5日(土)清瀬市民センターで「第2回柳瀬川流域フォーラム」が開催されました。これは柳瀬川流域の水環境保全のため、行政、市民が情報交換し交流を深めようとする企画で今回で2回目です。

その他のかつば活動日誌

- 2/3 柳瀬川流域水循環検討会
- /6 北多摩自然環境連絡会「東村山緑の基本計画 フィールドワーク」
- /8 柳瀬・空堀川流域連絡会
- /15 化成小学校 招待給食会
- /19 水と緑の市民懇 公開講座「地形・地質から見た東村山の自然」
- /24 水と緑の市民懇談会(臨時)
- 3/12 水と緑の市民懇 フィールドワーク「東久留米・黒目川と落合川」
- /25 柳瀬川流域川づくり市民懇談会
- /26 かつば通信編集会議

当日は会場狭しと、川に関心ある市民や行政マンが詰めかけ、行政、市民それぞれの報告に熱気ムンムンでした。柳瀬川流域の水環境に対する関心の高まりを感じました。

当日、活動報告した市民グループは計8団体で、流域各地の様々な取組みの状況が伺えました。我がかつばの会も「かつばウォーク」について報告し、「問題はたくさんあるけど、行政と市民、もっと仲良く楽しくやろうぜエイ！」と格好?をつけました。

予告第10回 北川クリーンアップ 水ぬるむ5月21日

「心地よい水音を耳にしながらか、清流の中をジャブジャブとこの上な爽やかな気分。突然の来訪者に驚き逃げ回るザリガニや小魚たち。水ぬるむ春ですね。ビッグニュース！北川公園沿いの水辺の草むらにカモの巣を発見。卵が2個。自然の中で作られたカモの巣を見たのは初めて。北川の水辺で新しい生命を育んでいるんだなあ、と改めて実感。楽しいひとときでした。」

これは月に一度、自宅前の北川で川そうじをしている松村さんのお



便りです。去年の5月初旬の模様で、今年も同様にカモが子育てしているかも。春は一齐に様々な命がうごめく時。川そうじをする時にも、生き物にも配慮をした方がいいのかも知れませんがね。

●日時／5月21日(日)午前10時～12時 ●集合場所／北山公園民家園または将陣場橋(精心幼稚園前)のどちらか ●持ち物／ビニール手袋・長靴・タオルなど ●問合せ／北川かっぱの会 ㊟(042)391-2365

終了後、北山公園にて好評の豚汁の炊き出しサービスあり

予告 北川かっぱの会 第5回総会への誘い 5月14日

昨年の定期総会では北川復元を具体化するための方針を決め、着実に活動を進めて来ました。今年度は北川の再生のための実施設計に向け、行政と市民による具体的プランの検討に入ります。このような重要な時期を迎え会員の方から意見や希望をどんどん出していただきたいと思います。総会後は当然のこ

とながら懇親会が待っていますのでお気軽に参加下さい。

●内容 ①2千年度方針決定

②会計決算予算案決定

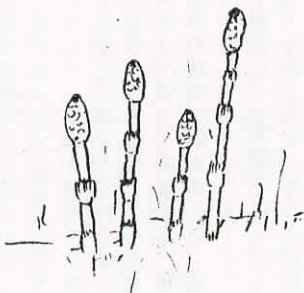
③新役員選出

●日時／5月14日(日)13時～16時

●場所／東村山ふるさと歴史館

㊟(042)396-3800(東村山駅西口下車徒歩5分)

●問合せ／北川かっぱの会 ㊟(042)391-2365



新聞折り込み広告や市報等を見
て、ご存知の方も多いと思いま
すが、建設省荒川下流工事事務所
が「柳瀬川流域水循環市民懇談会」の
参加市民を募集しています。

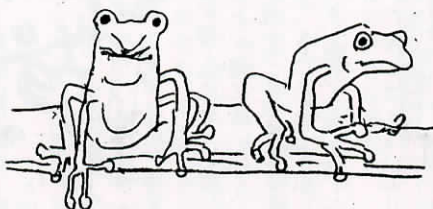
実は、このような試みは、この柳
瀬川流域が全国初で注目が集まっ
ています。

「水循環」というややコシイ言葉
が使われていますが、要は柳瀬川
流域の川の水質、水量、生物等の
問題について、川だけで考えるの
でなく、流域という視野で考えま
せんかという仕掛けです。

例えば北川で言えば、普段の水
量が減少している問題や、水質改
善が伸び悩んでいる問題、段差の
存在で魚が往来できない問題など
がありますが、このような問題の
解決は川の中だけで考えていては
できません。流域の森林や農地を
保全したり、雨水が土にしみこむ
工夫をしたり、汚水の発生源を減
らしたり、下流の河川から段差を
改善したりなど、広域的な取組

みが必要で。そして、そのために
は各分野の行政、企業、市民の連携
がどうしても必要になります。行政
任せだけにしているのはダメです。流
域市民の自発的な参加が必要なので
す。あなたのご意見と熱意を下さい。
読者の皆様、この機会を捉え、ぜひ
ご参加頂けるよう当会としてもお願
いします。

●応募資格／1、2ヶ月に1回平日
夜に参加可能な方 ●応募締切／4月
28日 ●問合せ／建設省荒川下流工事
事務所調査課 Tel(03)3902-3220



空堀川の改修工事が急ピッチで進
み、東村山市内ではほぼ完了しようと
しています。東京都による工事で、
栄町3丁目付近でも河道が直線化さ
れ、川幅が広げられています。もし
て、以前の空堀川が埋立てられよう
としています。

治水工事が必要なのは分かりま
すが、河道を直線化した上、旧河道
まで埋めてしまうのは如何なもの
か？全国の先進事例では、川の蛇行
を活かした改修が様々に工夫され
ているばかりか、以前埋められた川
を復元する試みまであるのには？

今までの工事でも空堀川の旧河
道は埋められ、緑道にされてしまし
た。そうではなく、旧河道を活かし、
生き物の生息・生育の場や憩いの場
に環境を復元していくことが必要
と考えます。かっぱの会と交流のあ
る「空堀川に清流を取り戻す会」で
は、このような観点から、旧河道の
保全・活用を提案しています。当会
もこのような働きかけをぜひ応援
したいと考えます。

河童の川遊びのついでに 30号記念会場のついでに かっぱの広場。

人間は昔、河童だったんです。いまは陸に上がって、昔の記憶をすっかりなくしてしまっていますが、本当は河童だったんです。

なぜ、陸に上がって生活するようになったかという、河童のいたずら好きと好奇心の強い性格のせいです。そこに文明という魔物がたくみに取り入ってきました。なせ、陸の上は季節に関係なく食べ物が豊富です。さらに知恵を使えばいろんな作物が作れ、獲物を獲ることもできます。道具を作り出し、外敵から安全な住処を手に入れ、様々な生産を可能にします。ますます便利で快適な生活が発展していきます。

ところが、あまりにも便利な生活に馴れすぎて、自分たちが河童だったことを忘れてしまいました。故郷の山河がそのために荒れ果てていくことに無関心になってしまいました。それでも一昔二昔前まで、川には我々の仲間

かかけえのなかい吉野川を 二十一世紀の子供たちへ

北川かつばの会の皆さんお元気ですか。徳島の吉野川では今、春が真つ盛りです。

さらさらと流れる第十堰の上を一〇センチ足らずの稚あゆが真つ黒に群れて上っていきます。菜の花やあかめやなぎの新芽に囲まれた堰は人影が絶えません。この地の人々は、進学や就職で故郷を離れるときも戦地へ赴くときも、必ず堰を訪れこの風景をまぶたに焼き付けていきました。それがかけがえのない宝物だということに気づきはじめて私たちは幸せです。

二五〇年間繰り返されてきた第十堰の春を、必ず二十一世紀の子供たちのおくりものにして、そんなことを考えながらたいせつな川の仲間たちにエールを送ります。

(吉野川シンポジウム実行委員会 姫野雅雄)



の河童が棲んでいて、川遊びをする子供たちと一緒に泳いだり、ときどき人間の尻玉を抜く悪さをして警告を発してくれていました。が、ますます川は汚れ、彼らも姿を消してしまいました。

しかし、我々はきれいな川がなければ生きられませんか。身体の中に河童の血が流れているからです。ひと知らず、僕も自分が河童だったと信じています。その証拠に最近、頭のとつぺんが薄くなつて皿のようになつてきました。ときどき、その皿を水で湿らさない、陸の生活が息苦しくなります。先祖帰りの兆候だと思つています。また、歳をとつて皮膚がたるんだせいか、指の間に水かきができたような気がします。

きれいな川を見ると裸になつて飛び込みたくなります。どこかの川で大男の中年河童を見かけたら、土佐衛門と思わずに声をかけてください。仲間が一人、二人と川に帰ってくるのを待ちます。



自然のサイクルを狂わせているのは人間のみ

皆が好きな緑色は、草や森の色。清いと感じる青色は、空と川や海の色。赤や黄色は誘惑の色、花や木の実の色、虫や鳥が群がる。皆が嫌いな土色は、一番大切な大地の色。なぜか、昔から土色を好んだ僕。植物も動物も、その枯葉やフンまで、すべて土に戻る。自然のサイクルを狂わせているのは、人間のみ。その他は皆、自然のサイクル通りに何万年も、この地球を大切にしている。

(柳瀬川の達人 田所洋一)

ついでに。幸い、六年前から友人の三島悟氏が東村山あたりで、河童が棲める川を取り戻す運動を一生懸命にやつていて、仲間を増やしているのを心強く期待しています。会報三〇号を記念にも頑張り下さい。越後の河童より (遠藤ケイ・作憲)

山形・八幡なげの会と交流をしませんか

この春、野川の水涸れは特にひどいとのこと。鳥海山の湧水を引いてあげたい気持ちです。山形県酒田市に転居してから早くも三年近くになります。庄内地域と呼ばれるこのあたりに湧水が豊富にあり、地元の人々にはかえつてそのことをあまり意識していません。当たり前の「もの」になっているようです。酒田市の隣の八幡町には「玉簾の滝」があります。この周辺整備計画づくりに関わつていた八幡なげの会の方と、最近よく会つています。庄内地域で水辺の保全に取組んでいる人たちのゆるやかな連携を目指しているのですが、北川かつばの会との交流もしたいと、八幡の方で声が出ています。通信発行30号記念でのご来県を待っています。

(みずとみどり研究会酒田 金子博)

荒川を「癒しの場」に。そして今は吉野川で頑張りましょう

川には、皆さんのような『川好き』や『水ガキ』が大勢やつてきます。なぜ集まるのか考えたことがありませんか？

きっと、「癒しや安らぎを得られる場」、「仲間や自然に出会える場」、「冒険心や好奇心を満たしてくれる場」などが主な理由ではないかと思ひます。

荒川下流の所長をしていたとき、荒川が大会に生活する人たちの乾いた心の「癒しの場」となればと思ひ様々な取り組みをしました。が大勢の人たちが集う荒川を見るにつけあの時頑張りて良かったなと思ひます。

今、吉野川でも『川好き』や『水ガキ』を増やす取り組みをしています。でも、徳島は川より『政治好き』が圧倒的に多く、悪戦苦闘しています。

北川かつばの会の川好きの皆さんのご支援をお願いします。

(建設省徳島工事事務所所長 大平一典)

※この稿8ページに続く

かっぱ30号記念突破 お花見ホロ酔い座談会

—今日は30号記念ということで、多摩湖の桜の下で、野外特別座談会を開きたいと思います。お酒はホドホドにですよ！ テーマはかっぱの会の近況報告とこれから何をめざすのかなーなんてところから。W ったくこの多摩湖の桜はいいねー。春はやっぱ桜だよ。あと、このモツ焼きはたまらないね。(ウイツ)どこで買ってきたの？

M レバー、シロはタレがいいけどサ、タン、ハツはやっぱ塩だね。S 子さん、ビールどう？ ン？ ピールダメ？ 酎ハイ？ ハイハイなーんちゃって！

—……。

N さんは会に入ってちようど一年弱ですけれどかっぱの会の印象はいかがですか？
N 会の存在は知っていたんですが、想像以上に面白い、やりがいのある団体だとわかりました。行政トのパートナーシップや地域、学校との連携もとれていて、ちよつと驚

きでした。北川の復元プランの冊子はどうしてもシロウトとは思えないし。どうしてこんなふうなまぐやっているのだろうと秘訣を考えたら、何しろ皆さんが楽しく活動しているんですよ。強制や義務感がなくてそれぞれ自発的に参加している。

—昨年はわんぱく夏祭りで、八国山の里山ハイキングの講師や回田小学校の環境学習の講師を会から押しつけられたりして(笑)

N いい体験でしたよ。回田小の女の子のレベルが高くて、子供向けに教えることの難しさを実感したし、勉強になりました。

M 僕も一昨年と昨年にわたり、回田小と化成小で、講師として川の話とフィールドワークを受け持ったんだけれど、だんだんと子供たちや学校との連携ができてきたかなーという印象を持ったね。

S 2002年から総合学習が始まるでしょう。かっぱの会もできるだけ協力していきたいですよ。

—緑の基本計画で提案されている「みどりの楽校」を充実させたりして、環境学習を学校、地域、行政の

(※7ページより続く) 北川リバーサイドルームの和み空間

梅雨時のカエルの大合唱や夏のなんともいえない異臭に悩まされながらも、流域で育った私はいろんな思い出と楽しさを北川から与えてもらったと思う。

何を隠そう兄が出ていった後、リバーサイドルーム(笑)に移り住んでからはその恩恵にあやかることになった。といっても最近の随分と事情が違い、それは素敵な恩恵である。コンピュータとのにらめっこに疲れ、窓からふと視線を落とすとカモが楽しそうに遊んでいるし、初雪の日の白鷺飛来はまるで一枚の絵画のようである。心を和まし、感動させてくれる大切な空間がそこにある。

でもこのまちでどのくらいの人がこの空間に気づいているのかな？とふと思った。同年代(20代)はみんな朝早く夜遅く心身ともにぐったりするまで働いている。すぐ近くに癒しの場所があるのに知らない同級生は多いと思う。

連携が進められるシステムづくりをする必要があるだろうと思います。

Y この一年は子供たちとの接点がずいぶんとできて来た年だったように思う。今年一月から始めた、かっぱウォークも、元はと言えば、「北川が東京湾に流れるなんてウソ」という小学生の疑問に応えたかたちで企画されたものだった。実際、一回目の新河岸川までのウォークには、化成小の生徒さんたち四名が参加してくれたし、楽しかったね。

S 彼らは12月の東京湾まで歩くって頑張ってたよ。ハメルーンの笛じゃないけど、沢山の人でゴールをめざしたいですね。

N アサヒタウンズの記者も同行取材で、大きく記事で扱ってくれたけれど、何よりも、流域の人たちと一本の川でつながり、問題を共有しながら輪が広がっていくというのは感動モノですよ。

— ちよつと視点を変え、行政とのパートナーシップの現況に、どなたかご意見を?

M 確かに、いい形にはなってきたけれど、担当者の認識にかなり温度差があつて困惑するところまだまだありますな。

計画では、事前に計画の全容が公開されず、市民との話し合いも行政の都合が強調されるばかりで、危うくトラブルところだった。

S 当初、見せられた計画も旧来の公園作りの域を出ていないし、どちらかというと後退的な内容だった。

M せっかく「緑の基本計画」を作ったのに、精神がいかされてない。

N 要するに、まだ市民参加、パートナーシップが言葉だけが一人歩きして、しつかり全市レベルで認識されていないでしょうネ。

— 今度、市から東京都に対して、かっぱの会を環境賞の対象として推薦してくれる話が出ていますが。

M 評価していただくのはいいんですが、この東村山の水と緑の環境をそれこそ守り、育てるためには、私たちとしては、ときに辛口の行政批判をしないといけないね。

W 本日の結論、やっぱり酒は辛口にかぎると…。ところで2次会はどこにすんの? ん? 会議? んな訳ないでしょうが、かっぱの会が! (この続編はいずれ…)

かっぱの会には是非ずつと活動を続けて頂きたい。そして多くの。子ども達がいずれ受験に追われ、仕事に追われ、日々時間に追われるようになってもこの空間が心を癒し、そしてその空間を大切に育てていく活動が身近にあることで参加するきっかけもつかめるのだと思う。

楽しく参加できる環境はかっぱの会によって十分にある(大切に育まれてきたのだと思う)。ただ、参加の一步を踏み出すまでの一人一人の気持ちの中の環境はまだまだ未成熟であるし、社会的物理的な状況は未整備である。

だからこそかっぱの会の持続的な取り組みに期待せざるを得ないので。(東村山市都市マス策定委員 三輪千夏)



かっぱの楽校 生き物講座①

チヨウゲンボウとカラス

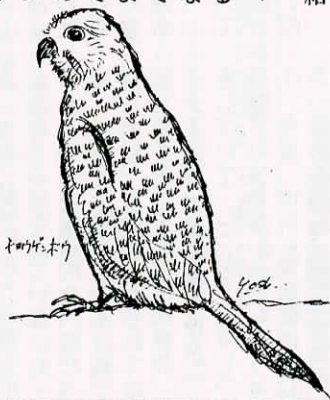
パロン宮本の連載は前回でおいまいにし、今回から、生き物や川の不思議話などを紹介する「かっぱの楽校」を新しくスタートします。子供から大人までが楽しめる内容にしたいと思います。今回は生き物の先生「ビー永島」の登場、登場！

北川や北山公園のような水辺、八国山のような雑木林にはいろんな生き物が住んでいます。そこでこれらの生き物についてシリーズで紹介します。

第2回の「かっぱウオーク」では、川やその周辺で多くの鳥達を見ることができました。なかでもみんながおどろいたのは、柳瀬川を歩いてきたときに、まるでテレビ番組のように鳥のパトルが見られたことです。パトルをくりひろげていたのは、どこでもわがもの顔のカラスと、鳥の王者ワシ・タカの仲間のチヨウゲンボウという鳥です。チヨウゲンボウはカラスよりひとまわり小さいのですが、小鳥などの小動物

をおそって食べる鳥です。このときは、いたずらをしかけるカラスを空中戦で追いかけ回し、撃退しているのがみんなの目の前で見られました。自然の豊かな川の周囲では、このような鳥達の生活を垣間見ることができのです。

(ビー永島)



(※9ページより続く)
カイツリりの独り言／加勢川のカイツリ

儂の古い友人で99才になる菊池川最後のイカダ師が「川カツパがおらんごつなつた」と嘆いておつたパツテン、ほんなごつな。儂も昔はよく川ガツパと遊んだパツテン。ほんにおらんごつなつたパツテン。

そらそうバイ。いまん川じゃ儂らも住みにくかもんな。こん前は、藻に引っ掛かったテグスが足に絡んでおうじようしたバイ。マナーちゆうもんを知らん人間がおおなつたつな。

この地球に人間ほど身勝手な生き物はおらんバイ。儂らに相談もなしに土手ばコンクリートで固めたり、川を真直ぐにしたり、自分で川を汚して汚のうなつたど慌ておつてみるしかな。

そのバツテンこんところ、緑川の日とかいうてみんなで清掃をしたり、漁民の森というて猟師ならぬ漁師が山に木を植えたり、よかこつもしよるバツテンな。

あつたかくなるとゆたくと昼寝もできん季節がやつてくつバイ。

(九州水環境ネットワーク 岡裕二)

◆おすすめの店
和菓子のお店「松本屋」

西武遊園地駅南口の坂を二、三歩転がり下りると正面に松本屋。

昭和初期から続き近所ではなじみのお店。二代目店主が小豆から餡をこね、昔ながらの和菓子を手作り。柔かな舌ざわりのみたらし団子五〇円、今時嬉しい価格。春を呼ぶ桜餅百円、よもぎの香いっばいの草餅八十円、甘味がやさしく幾つでもいけそう。

場所／東村山市多摩湖町3丁目
TEL／042-391-2329 (水曜日定休)

新連載おすすめの川(第一回)
東久留米・落合川

是非お勧めしたい川が身近にあります。3月12日の日曜日、水と緑の市民懇談会主催で落合川を「東久留米ほとけどじょうを守る会」の菅谷さんに案内していただき、落合川の素晴らしさを知りました。

落合川もかつての河川改修で直線のコンクリート護岸の川になっていましたが、市民と行政のパートナーシップにより自然に近い川に復活しつつある湧水豊かな川です。

川の源流では宅地開発により湧水も枯れて生活廃水がチロロチロ流れている程度ですが、下るにつれて水量豊かな川に変わっていききました。途中の南沢緑地の湧水池が特におすすめです。ここでほとけどじょうにもあえました。体長6cmほどで透きとおるような姿でした。

北川も自然の護岸と湧水で、豊かな川にしたいものです。

★西武池袋線東久留米駅徒歩約10分で落合川。見所は竹林公園(新東京百景)、南沢緑地保全地区、「いこの水辺」改修現場など。

Live Bar
Juke
Joint

広告

OPEN : 20:00 ~ 1:00
CLOSE : 日・月・祝祭日
☎ 042 - 394 - 4548

イェ〜！春が来た！
海だ。波乗りだ。桜だ。酒だ。
歌だ。ライブだ。J. Jだ。

ライブスケジュール

- 4/15(sat) <Acoustic Country
初登場！ Bluse Night>
LONE WOLF
Charge ¥1,000-
- 4/22(sat) <Blues &
Rock'n Roll>
THE VODKA
Charge ¥1,500-
- 5/13(sat) <Zydeco Party
Night>
クレイジー清水 &
ハリケーンズ 2000
Charge ¥1,500-
- 5/20(sat) <Blues Garage
Night>
ブギーボーイ・イクト
Charge ¥2,000-
- 5/27(sat) <Blues Night>
HOOKER
Charge ¥1,500-
- 6/10(sat) 『とき』 family
月光夜会
Charge ¥1,000-
- 6/16(fri) J. J 初登場！
今村 元ライブ
Charge ¥1,000-

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は192名です。

●**会費** 年間 3000 円。「かっぱ通信」(隔月間)と可愛らしいかっぱ会員証をお送りします。

●**問合せ・申込み先** 〒189-0022 東村山市野口町 3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

●**会費振込先** 上記へ現金書留め。または郵便振替 00120-6-104476 (加入者名 北川かっぱの会)

●新入会員紹介

井垣和太(東村山市)、宇川育(武蔵野市)。敬称略

●**カンパいただきました。深謝です。**

遊佐勉(清瀬市)、山崎富蔵(府中市)。敬称略

●**かっぱ通信は以下で入手できます。**

市内全ての公民館と図書館。市役所ロビー。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トロール」「ジュークジョイント」「和亭」「とき」「一期一会」。

●編集後記

桜の花も満開のうらかな良き日に記念すべき30号を無事発行。

ここで一句「窓の外 春風舞い散る花びらに(あー)今年も葉桜見物か」…でも2ヶ月おきの通信が刷り上がるたびに満足感。

インフォメーション

●「ダイオキシン清瀬への影響を考える」環境シンポジウム

日時：4月23日(日)14時～

場所：松山地域市民センター

主催：清瀬市・清瀬ダイオキシン対策等市民協議会

問合せ：同協議会 宮澤 (0424)91-3616

●多摩川・野草の天ぶらと川遊び

日時：4月30日(日)11時～14時

集合：東急田園都市線二子玉川園駅

参加費：300円(保険料込み)要予約

主催：多摩川癒しの会

問合せ：たまがわネット(03)5491-7476

●「三富を知る」雑木林コンサート

コカリナ演奏 黒坂正文氏

日時：5月5日(金)13時開場

場所：所沢市下富付近の雑木林

参加費：500円(雨天7日に変更)

主催：武蔵野に学ぶ会

問合せ：横山(042)943-0529

●身近な川の一斉調査

内容：北川、前川、柳瀬川の水質を定点観測します。

日時：6月11日(日)9時半～12時

集合：北山公園民家園前

問合せ：北川かっぱの会(042)567-3346

【北川かっぱの会 定例会】

定例会は奇数月の第2土曜日1時～4時

次回5月13日(土)かっぱ事務所

●『未来の川へ・北川復元プラン』好評取り扱い中

いかにして清流を取り戻すことができるのか。東村山だけでなく、どこの都市河川の復元にも参考になります。申込みはかっぱの会まで。頒価1000円。郵送料390円。残部僅少。